

2018年度
決算説明資料

2019年5月10日

旭化成株式会社

目次

1. 2018年度実績

P8	主要決算数値
P9	連結損益計算書
P10	連結貸借対照表
P11	連結キャッシュ・フロー計算書
P12	セグメント別売上高・営業利益
P13～14	事業別売上高・営業利益 増減内訳
P15～21	事業別概況

2. 2019年度業績予想

P23	開示区分の変更について
P24	2019年度業績予想
P25～26	セグメント別売上高・営業利益 予想

3. 参考資料

P29	事業別設備投資額、 減価償却費、研究開発費
P30	設備投資件名
P31	事業別海外売上高
P32～34	住宅事業補足資料
P35～37	医薬・医療事業補足資料
P38	特別損益
P39～40	事業別売上高・営業利益推移

2018年度決算のポイント

2018年度実績

➤ 売上高、営業利益： 過去最高更新

マテリアル領域で3Q後半の市況悪化や需要減速のため2月に業績を下方修正したが、4Qに一部市況の回復があり、住宅領域、ヘルスケア領域も順調に推移したことで、営業利益、当期純利益は2月予想を上回り、対前期でも増収、営業利益増益となった

【主な増益貢献(対前期)】

- マテリアル領域： 「ラムース」「ベンリーゼ」等不織布の販売増や、アクリロニトリル(以下、AN)、エンジニアリング樹脂の交易条件改善
- 住宅領域： 不動産部門で賃貸管理事業、分譲事業が順調に推移
- ヘルスケア領域： クリティカルケアで医療機関向け除細動器の販売増

➤ 当期純利益： 2017年度(過去最高)に次ぐ2位

前期の米国税制改正による一時的な影響(益要因)がないこと、投資有価証券売却益の減少

2018年度決算のポイント(続き)

➤ トピックス(主なM&A)

- Sage Automotive Interiors, Inc. (米国 自動車内装材メーカー)
- Senseair AB(スウェーデン ガスセンサモジュールメーカー)
- Erickson Framing Operations LLC(米国 建築部材サプライヤー)

株主還元

- 1株当たり年間配当金34円、100億円の自己株式取得(総還元性向39%)

2019年度業績予想のポイント

2019年度業績予想

- 2019年度より、マテリアル領域の事業別開示区分を従来の「繊維」「ケミカル」「エレクトロニクス」から、「基盤マテリアル」「パフォーマンスプロダクツ」「スペシャルティソリューション」に変更（詳細はP23参照）
- 米中貿易摩擦リスクや世界経済成長の鈍化等不透明な環境下、前中期経営計画「Cs for Tomorrow 2018」での投資の効果を実現し、「収益性の高い付加価値型事業の集合体」の強みを活かしたサステナブルな成長に繋げる
- 売上高： 増収
セパレータやクリティカルケアの継続拡大、Sage Automotive Interiors, Inc.（以下、Sage）の連結等

2019年度業績予想のポイント(続き)

➤ 営業利益： 微減益

一部汎用品の取引条件悪化やナフサクラッカーの臨時修繕等の減益要因を見込むが、パフォーマンスプロダクツやスペシャルティソリューションの高付加価値事業、住宅、クリティカルケアの増益によりカバーする

- マテリアル領域： リチウムイオン二次電池用セパレータ、Sage関連事業の成長
- 住宅領域： 建築請負部門で前期の受注増を受け引渡増、不動産部門で賃貸管理事業、分譲事業が順調に推移
- ヘルスケア領域： クリティカルケアの継続成長

➤ 当期純利益： 2018年度並み

株主還元

➤ 安定配当かつ継続的な増配を目指し、1株当たり年間配当金36円を予定

- ※ 2019-2021年度 3カ年の株主還元方針については、5月29日発表の新中期経営計画にて説明予定



1. 2018年度実績

主要決算数値

(億円)

	17年度	18年度		対前年度 (b-a)		対最新予想 (b-c)	
	a	実績 b	最新予想*1 c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	20,422	21,704	21,710	1,282	6.3%	-6	-0.0%
営業利益	1,985	2,096	2,010	111	5.6%	86	4.3%
経常利益	2,125	2,200	2,090	74	3.5%	110	5.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,702	1,475	1,450	-227	-13.4%	25	1.7%

<前提>

国産ナフサ価格 (円/kg)	41,925	49,400	49,350	7,475	50
相場平均為替レート (円/USドル)	111	111	111	0	0
(円/ユーロ)	130	128	128	-1	0

	17年度	18年度
1株当たり当期純利益(EPS) (円)	121.93	105.66
1株当たり年間配当金 (円)	34	34
配当性向	27.9%	32.2%
総資産利益率(ROA)	7.4%	6.0%
自己資本利益率(ROE)	14.0%	11.1%

*1 2019年2月時点の予想

連結損益計算書

(億円)

	17年度		18年度		増減額	増減率
		売上高比率		売上高比率		
売上高	20,422	100.0%	21,704	100.0%	1,282	6.3%
売上原価	13,931	68.2%	14,819	68.3%	887	6.4%
売上総利益	6,491	31.8%	6,885	31.7%	394	6.1%
販管費	4,506	22.1%	4,790	22.1%	283	6.3%
営業利益	1,985	9.7%	2,096	9.7%	111	5.6%
営業外損益	141		104		-37	
(内、金融収支)	(40)		(47)		(7)	
(内、持分法投資損益)	(131)		(121)		(-10)	
(内、為替差損益)	(-30)		(-27)		(3)	
経常利益	2,125	10.4%	2,200	10.1%	74	3.5%
特別損益	58		-96		-154	
税前利益	2,183	10.7%	2,104	9.7%	-79	-3.6%
法人税等	-461		-606		-144	
非支配株主に帰属する 当期純利益	-19		-23		-4	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,702	8.3%	1,475	6.8%	-227	-13.4%

連結貸借対照表

(億円)

	18/3月末	19/3月末*1	増減		18/3月末	19/3月末*1	増減
流動資産	9,389	10,514	1,124	負債	10,019	11,725	1,706
現金及び預金	1,563	1,939	376	流動負債	5,891	6,819	927
受取手形及び売掛金	3,414	3,507	93	固定負債*2	4,128	4,906	778
棚卸資産	3,597	4,273	677	純資産	13,052	14,027	975
その他*2	815	794	-21	株主資本	11,608	12,567	959
固定資産	13,682	15,238	1,556	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	5,620	6,214	593	資本剰余金	794	797	3
無形固定資産	4,146	5,300	1,154	利益剰余金	9,819	10,776	957
投資その他の資産*2	3,915	3,725	-191	自己株式	-39	-39	-0
				その他の包括利益累計額	1,266	1,247	-18
				非支配株主持分	178	212	34
資産合計*2	23,072	25,752	2,680	負債純資産合計*2	23,072	25,752	2,680

有利子負債	3,017	4,249	1,231
D/Eレシオ	0.23	0.31	0.07

*1 2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社を新規連結したことに伴い、2019年3月末の総資産(本買収に伴うのれんの発生額を含む)が1,435億円増加している。

*2 『『税効果会計に係る会計基準』の一部改正』等を第1四半期から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示している。当改正は遡及して適用されるため、18/3月末の金額を変更している。

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	17年度	18年度
営業活動によるキャッシュ・フロー①	2,499	2,121
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-1,103	-1,989
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	1,396	131
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-1,344	174
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-9	5
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	42	311
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,441	1,486
連結の範囲の変更に伴う増減額⑧	3	8
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,486	1,805

セグメント別売上高・営業利益*1

(億円)

		売上高			営業利益			18年度最新予想*2	
		17年度	18年度	増減	17年度	18年度	増減	売上高	営業利益
繊維*3	繊維*3	1,359	1,710	351	121	148	27	1,740	145
	ケミカル	7,993	8,536	542	1,001	1,070	69	8,530	1,030
	エレクトロニクス	1,525	1,517	-8	97	78	-19	1,550	90
マテリアルセグメント		10,877	11,762	885	1,219	1,296	76	11,820	1,265
住宅	住宅	5,883	6,047	164	602	635	33	6,000	610
	建材	527	551	23	40	47	7	550	40
住宅セグメント		6,410	6,598	188	644	682	38	6,550	650
ヘルスケア	医薬・医療	1,357	1,355	-2	197	184	-12	1,370	185
	クリティカルケア	1,605	1,807	201	198	234	36	1,770	235
ヘルスケアセグメント		2,963	3,162	199	395	418	24	3,140	420
その他		173	183	10	19	24	5	200	20
消去又は全社		—	—	—	-291	-324	-32	—	-345
合計		20,422	21,704	1,282	1,985	2,096	111	21,710	2,010

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2019年2月時点の予想。

*3 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

事業別売上高・営業利益*1増減内訳(1)

(億円)

		17年度	18年度	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
繊維*2	売上高	1,359	1,710	351	64	20	-2	267	-
	営業利益	121	148	27	8				
ケミカル	売上高	7,993	8,536	542	85	417	0	40	-
	営業利益	1,001	1,070	69	-3				
エレクトロニクス	売上高	1,525	1,517	-8	6	-42	-5	28	-
	営業利益	97	78	-19	-5				
住宅	売上高	5,883	6,047	164	63	18	-	84	-
	営業利益	602	635	33	17				
建材	売上高	527	551	23	20	3	-	-	-
	営業利益	40	47	7	9				

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

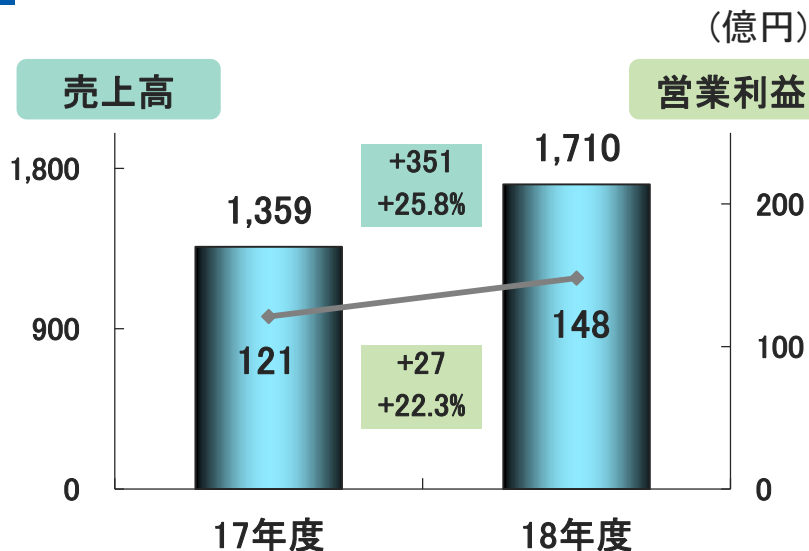
事業別売上高・営業利益*1増減内訳(2)

(億円)

		17年度	18年度	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	1,357	1,355	-2	35	-25	0	-12	-
	営業利益	197	184	-12	30				
クリティカルケア	売上高	1,605	1,807	201	148	9	-7	45	-
	営業利益	198	234	36	68				
その他	売上高	173	183	10	10	-	-	-	-
	営業利益	19	24	5	9				
消去又は全社	営業利益	-290	-324	-34	-	-	-	-	-34
合計	売上高	20,422	21,704	1,282	431	400	-14	451	-
	営業利益	1,985	2,096	111	152				

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

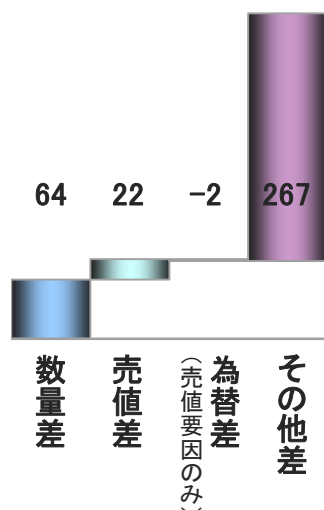
繊維*1概況



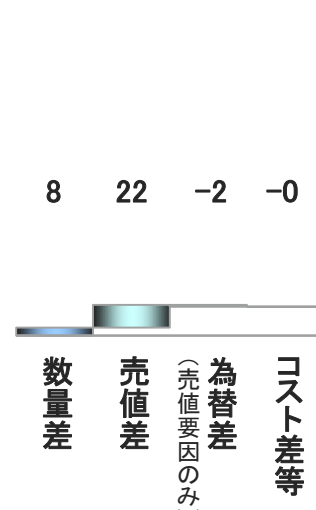
<概況>

原燃料価格上昇などの影響を受けたが、マイクロファイバースエード「ラムース」やキュプラ不織布「ベンリーゼ」を中心に不織布の販売数量が増加したことや、キュプラ繊維「ベンベルグ」の取引条件の改善、Sage Automotive Interiors, Inc.の連結の影響などから、前期比増収、増益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



<トピックス>

- ・米国自動車内装材メーカーSage Automotive Interiors, Inc.の買収を決定。(7月)買収を完了。(9月)
- ・タイにおけるスパンボンド不織布製造設備の増設を決定。(3月)

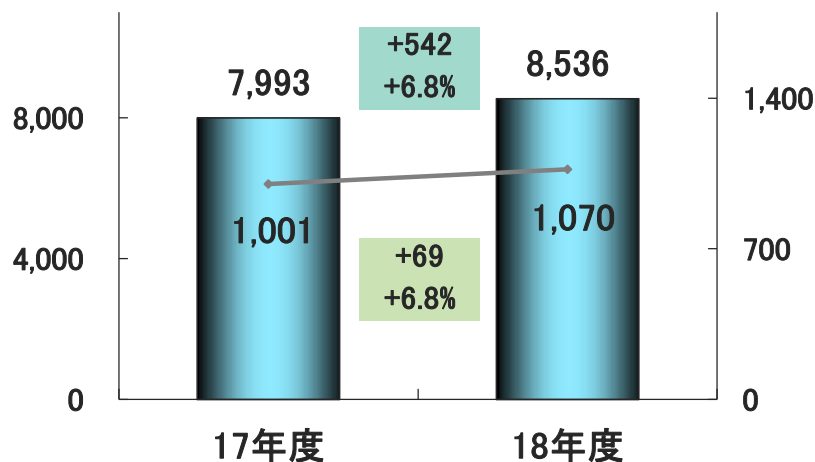
*1 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

ケミカル概況

(億円)

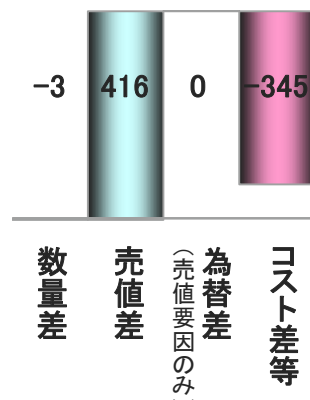
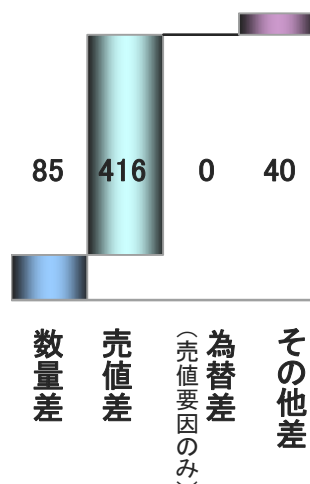
売上高

営業利益



売上高増減分析

営業利益増減分析



<概況>

・石油化学事業

アクリロニトリルなどの取引条件が改善したことや、前期に実施したナフサクラッカー(三菱ケミカル旭化成エチレン(株))定期修理の影響がなくなったことなどから、前期比増収、増益となった。

・高機能ポリマー事業

エンジニアリング樹脂の取引条件が改善したが、合成ゴムにおいて前期の取引条件が良好に推移した反動による影響を受けたことなどから、前期比増収、営業利益は前期並みとなった。

・高機能マテリアルズ事業・消費財事業

イオン交換膜や「サランラップ」などの販売が堅調に推移したが、電子材料製品の販売数量が減少したことなどから、前期比増収、減益となった。

<トピックス>

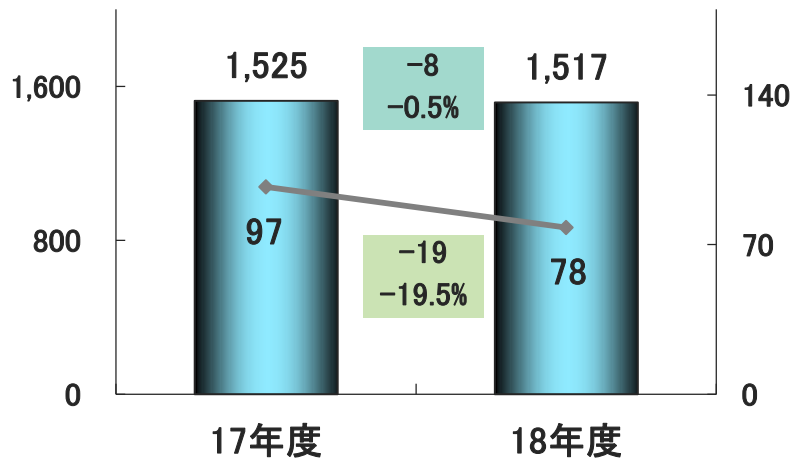
- ・ガラス繊維強化ポリアミド66製超軽量ペダルブラケットが、2018年度「Altair Enlighten Award」を受賞。(7月)

エレクトロニクス概況

(億円)

売上高

営業利益



<概況>

・セパレータ事業

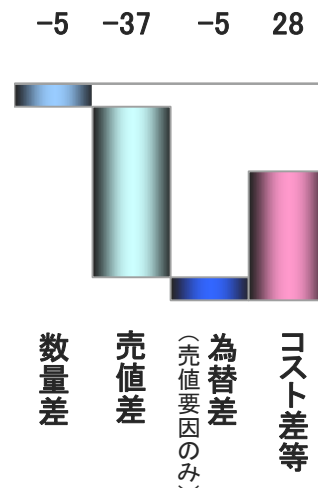
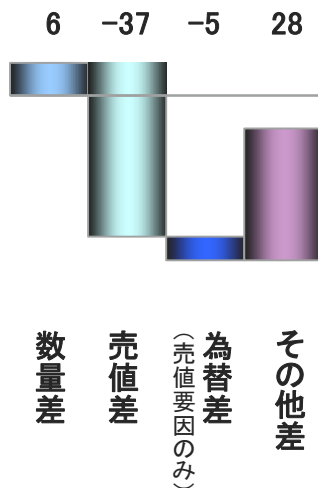
リチウムイオン二次電池用セパレータの販売数量が増加したものの、世界的な自動車市場の減速の影響を受け鉛蓄電池用セパレータの販売数量が減少したことなどから、前期比増収、減益となった。

・電子部品事業

スマートフォン向け電子部品などの販売が前年を下回ったことなどから、前期比減収、減益となった。

売上高増減分析

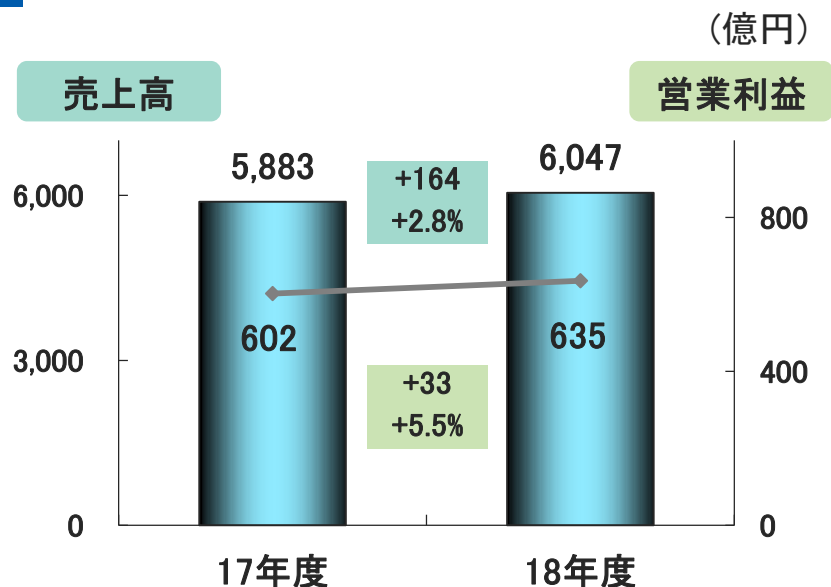
営業利益増減分析



<トピックス>

- ・ガスセンサモジュールメーカーであるスウェーデン Senseair ABを連結子会社化。(2018年4月)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータの生産体制強化を発表。(2019年3月)

住宅概況



事業別増減分析

(億円)

	17年度		18年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	4,068	411	4,037	414	-31	3
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	1,241	111	1,354	138	114	27
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	552	58	584	62	32	4
その他住宅周辺事業等	22	23	71	21	50	-2
合計	5,883	602	6,047	635	164	33

<概況>

・建築請負部門

- ・戸建住宅の引渡棟数が減少し前期比減収となったが、コストダウンなどにより営業利益は横ばいとなった。
- ・建築請負部門の受注高は、戸建住宅の受注が堅調に推移したことや、集合住宅において消費増税前の駆け込み需要が一部に見られたことなどから、前期比11.3%の増加となった。

・不動産部門、リフォーム部門等

不動産部門において、賃貸管理事業・分譲事業ともに順調に推移したことや、リフォーム部門が堅調に推移したことなどから、前期比増収、増益となった。

<トピックス>

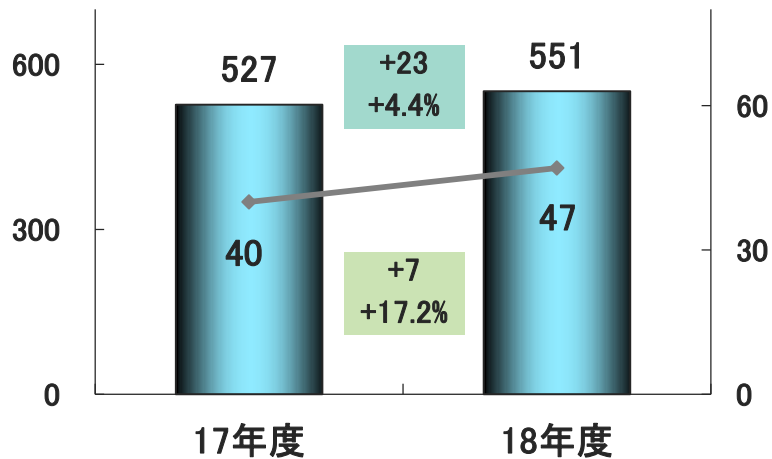
- ・戸建住宅「ヘーベルハウス」にレンガ調の新外壁色「BRICK VERMILION」(ブリックバーミリオン)を導入し、外観バリエーションを強化。(11月)
- ・米国建築部材サプライヤーErickson Framing Operations LLCの買収を決定。(11月) 買収を完了。(12月)
- ・要介護期向けサービス付き高齢者向け住宅「Village (ヴィラージュ)リーシュ」シリーズの立ち上げを発表。(2019年4月)

建材概況

(億円)

売上高

営業利益

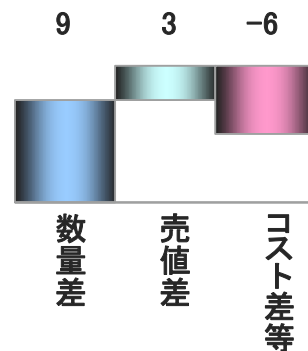
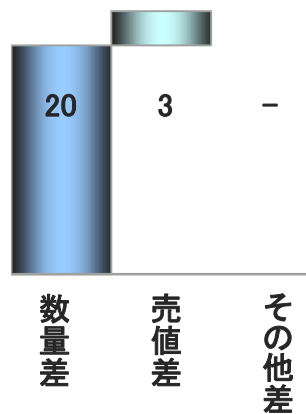


<概況>

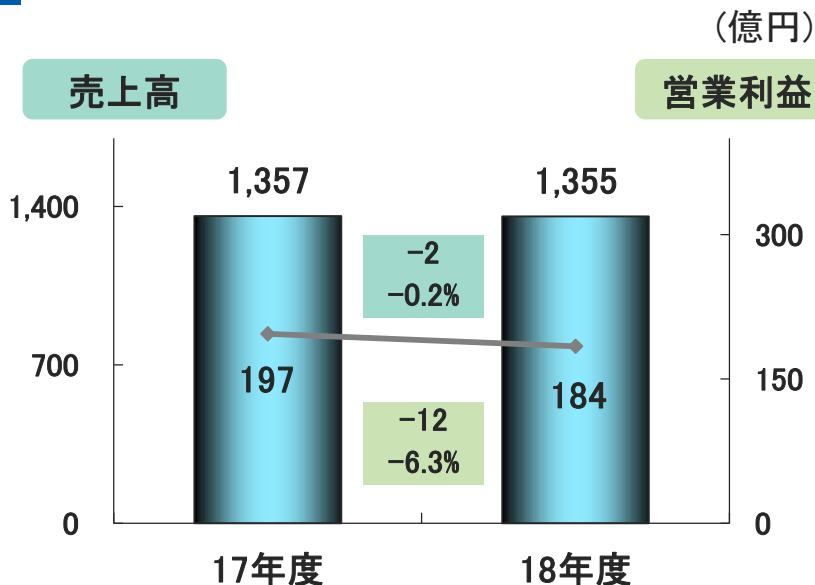
各製品の販売数量が増加したことなどにより、前期比増収・増益となった。

売上高増減分析

営業利益増減分析



医薬・医療概況



<概況>

・医薬事業

骨粗鬆症治療剤「テリボン」や関節リウマチ治療剤「ケブザラ」などの新薬で販売数量が増加したが、薬価改定や後発医薬品の影響を受けて長期収載品が減収となったことから、前期比減収・減益となった。

・医療事業

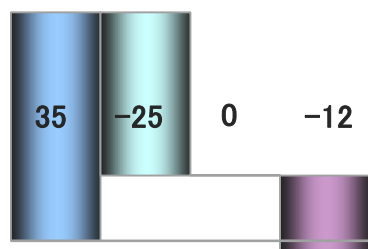
ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売数量が増加したものの、透析関連製品の償還価格改定などから、前期比増収、減益となった。

<トピックス>

- ・血糖コントロール指標グリコアルブミン測定試薬の米国における販売店契約を締結。(7月)
- ・ART-123(一般名:トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え))の海外における「凝固異常を伴う重症敗血症」を対象とした第3相臨床試験結果の速報を公表。(8月)
- ・「テリボン皮下注28.2 μ gオートインジェクター」の国内製造販売承認を申請。(10月)
- ・関節リウマチ治療薬「ケブザラ皮下注オートインジェクター」発売。(12月)
- ・体外診断用医薬品レジオネラキット「リボテストレジオネラ」発売。(2月)
- ・抗ヘルペスウイルス剤「ファムビル錠250mg」について、再発性の単純疱疹に対する用法・用量を追加する一部変更承認を取得。(2月)

売上高増減分析

営業利益増減分析

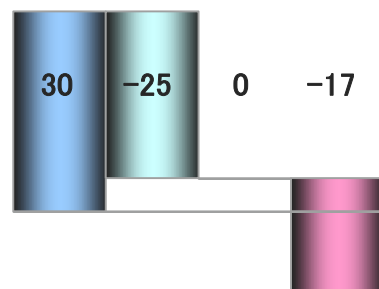


数量差

売値差

(売値要因のみ)
為替差

その他差



数量差

売値差

(売値要因のみ)
為替差

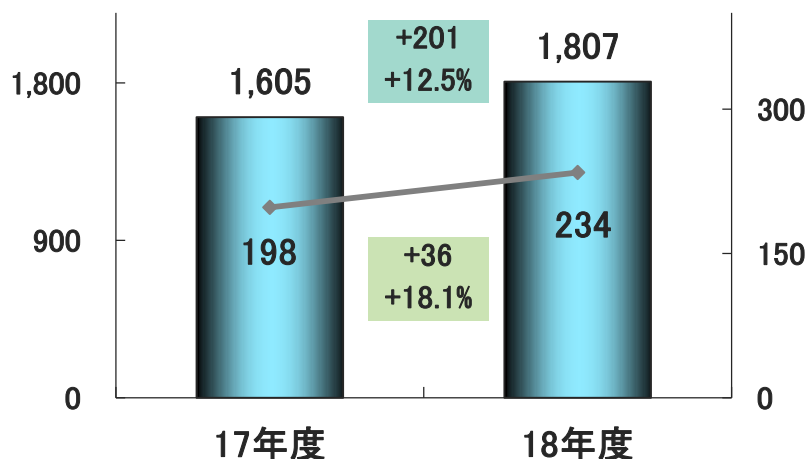
コスト差等

クリティカルケア概況

(億円)

売上高

営業利益



<概況>

医療機関向け除細動器の販売数量が増加したことなどから、前期比増収、増益となった。

<参考:クリティカルケア事業業績推移(USDベース)>

(百万USD)

	17年度			18年度		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高(連結)	686	762	1,448	780	848	1,629
事業利益	138	162	300	163	170	333
のれん償却額	-38	-38	-75	-37	-38	-75
無形固定資産償却額等	-23	-23	-47	-23	-24	-47
償却額合計	-61	-61	-122	-60	-62	-122
営業利益(連結)	77	102	179	103	108	211



2. 2019年度業績予想

開示区分の変更について

2019年度より、マテリアルセグメントの事業別の開示区分を、従来の「繊維」「ケミカル」「エレクトロニクス」から、「基盤マテリアル」「パフォーマンスプロダクツ」「スペシャルティソリューション」「マテリアル共通」に変更する。

報告セグメント	事業別開示区分		
	(旧)		(新)
マテリアル	繊維	→	基盤マテリアル (旧「石油化学事業」)
	ケミカル (石油化学事業、 高機能ポリマー事業、 高機能マテリアルズ事業・消費財事業)		パフォーマンスプロダクツ (旧「繊維事業」、 旧「高機能ポリマー事業」、 旧「消費財事業」)
	エレクトロニクス (セパレータ事業、電子部品事業)		スペシャルティソリューション (旧「高機能マテリアルズ事業」、 旧「セパレータ事業」、 旧「電子部品事業」)
			マテリアル共通
住宅	変更なし		
ヘルスケア			
その他			
消去又は全社			

尚、本ページ以降、「2018年度<組替後>」と表示している箇所では、2018年度の実績について、上記変更を反映した数値を記載している。

2019年度業績予想

(億円)

	17年度	18年度			19年度(予)			増減 b-a
		上	下	計 ^a	上	下	計 ^b	
売上高	20,422	10,415	11,289	21,704	10,880	11,800	22,680	976
営業利益	1,985	1,043	1,053	2,096	975	1,075	2,050	-46
経常利益	2,125	1,103	1,097	2,200	1,020	1,120	2,140	-60
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,702	789	686	1,475	670	805	1,475	-

<前提>

国産ナフサ価格 (円/kl)	41,925	51,100	47,700	49,400	47,000	47,000	47,000	-2,400
相場平均為替レート (円/USドル)	111	110	112	111	110	110	110	-1
(円/ユーロ)	130	130	127	128	125	125	125	-3

1株当たり当期純利益 (EPS) (円)	121.93
1株当たり年間配当金 (円)	34
配当性向 (%)	27.9

105.66
34
32.2

105.66
36(予定)
34.1

セグメント別売上高予想

(億円)

		18年度<組替後>			19年度(予)			増減 b-a
		上	下	計 a	上	下	計 b	
	基盤マテリアル	2,055	1,942	3,997	1,730	1,780	3,510	-487
	パフォーマンスプロダクツ ^{*1}	2,142	2,429	4,571	2,450	2,540	4,990	419
	スペシャルティソリューション	1,582	1,627	3,208	1,690	1,790	3,480	272
	マテリアル共通	2	-17	-15	10	-20	-10	5
	マテリアルセグメント	5,781	5,981	11,762	5,880	6,090	11,970	208
	住宅	2,718	3,329	6,047	3,020	3,680	6,700	653
	建材	269	282	551	280	290	570	19
	住宅セグメント	2,987	3,611	6,598	3,300	3,970	7,270	672
	医薬・医療	684	671	1,355	700	680	1,380	25
	クリティカルケア	860	946	1,807	920	970	1,890	83
	ヘルスケアセグメント	1,545	1,617	3,162	1,620	1,650	3,270	108
	その他	102	81	183	80	90	170	-13
	合計	10,415	11,289	21,704	10,880	11,800	22,680	976

*1 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

セグメント別営業利益*1 予想

(億円)

	18年度<組替後>			19年度(予)			増減 b-a
	上	下	計 a	上	下	計 b	
基盤マテリアル	328	203	531	200	165	365	-166
パフォーマンスプロダクツ*2	227	246	474	240	245	485	11
スペシャルティソリューション	189	141	330	165	190	355	25
マテリアル共通	-23	-16	-39	5	0	5	44
マテリアルセグメント	721	574	1,296	610	600	1,210	-86
住宅	243	392	635	275	405	680	45
建材	19	29	47	20	25	45	-2
住宅セグメント	260	421	682	295	430	725	43
医薬・医療	106	78	184	105	55	160	-24
クリティカルケア	114	120	234	115	140	255	21
ヘルスケアセグメント	220	198	418	220	195	415	-3
その他	12	12	24	10	10	20	-4
消去又は全社	-171	-153	-324	-160	-160	-320	4
合 計	1,043	1,053	2,096	975	1,075	2,050	-46

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「パフォーマンスプロダクツ」事業に含めて開示している。

業績予想の適切な利用に関する説明

その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



3. 参考資料

事業別設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	設備投資額			減価償却費*1			研究開発費		
	17年度	18年度	19年度 予想	17年度	18年度	19年度 予想	17年度	18年度	19年度 予想
繊維*2	94	152		82	88		29	41	
ケミカル	324	440		322	273		179	182	
エレクトロニクス	180	274		156	144		114	115	
住宅	159	149		69	70		27	29	
建材	25	27		26	21		10	9	
医薬・医療	69	81		71	57		214	219	
クリティカルケア	53	93		123	123		129	153	
その他	12	16		17	14		2	1	
消去又は全社	97	130		89	56		153	151	
合 計	1,013	1,362	1,480	954	846	970	857	901	980

のれん償却額 180 195

*1 有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

設備投資件名

<18年度完工件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強(～18年度上期、約6,000万㎡/年、滋賀県守山市)
- ・溶液重合法スチレンブタジエンゴム(S-SBR)の生産能力増強(～19年1月、約3万トン/年、シンガポール)

<18年度末時点 工事中件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産能力増強(～19年度上期、約2億㎡/年、滋賀県守山市)
- ・マイクロファイバースエード「ラムース」の生産設備増設(～19年度上期、約300万㎡/年、宮崎県延岡市)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「セルガード」の生産能力増強(～18年度下期、約1億5,000万㎡/年、米国ノースカロライナ州) 及び「ハイポア」の生産能力増強(～20年度上期、約9,000万㎡/年、滋賀県守山市)
 - ・ナイロン66繊維「レオナ」の生産設備増設(～19年度上期、約5,000トン/年、宮崎県延岡市)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ」の紡糸工場新設による中空糸生産能力増強(～19年5月、40,000㎡/年、宮崎県延岡市)

○: 投資額30億円以上

事業別海外売上高

(億円)

	17年度			18年度			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
繊維*1	1,359	623	45.8%	1,710	940	55.0%	317	50.8%
ケミカル	7,993	3,952	49.4%	8,536	4,290	50.3%	338	8.6%
エレクトロニクス	1,525	1,055	69.2%	1,517	1,067	70.3%	12	1.1%
住宅	5,883	-	-	6,047	45	0.7%	45	-
建材	527	1	0.1%	551	1	0.2%	0	68.9%
医薬・医療	1,357	428	31.5%	1,355	448	33.1%	20	4.7%
クリティカルケア	1,605	1,583	98.6%	1,807	1,785	98.8%	202	12.7%
その他	173	35	20.3%	183	17	9.2%	-18	-52.1%
合計	20,422	7,677	37.6%	21,704	8,593	39.6%	916	11.9%

アジア		4,435	21.7%		4,832	22.3%	397	9.0%
（内、中国）		1,834	9.0%		2,115	9.7%	281	15.3%
米州		2,096	10.3%		2,499	11.5%	403	19.2%
欧州		949	4.6%		1,045	4.8%	96	10.1%
その他海外		196	1.0%		216	1.0%	20	10.1%

<参考>

住宅・建材を除いた売上高 14,012 7,676 54.8% 15,106 8,546 56.6%

*1 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

【住宅】売上高、受注高の状況

(単位:億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
15	上期	2,173 (-0.2%)	1,838 (-2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580 (0.8%)	5,546
	下期	1,831 (-12.0%)	2,277 (5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250 (9.9%)	5,131
	通期	4,004 (-5.9%)	4,115 (1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830 (5.7%)	
16	上期	2,066 (-4.9%)	1,835 (-0.1%)	118	412	18	548	270	-5	2,648 (2.6%)	5,388
	下期	1,943 (6.1%)	2,208 (-3.1%)	95	435	16	546	291	8	3,053 (-6.1%)	5,158
	通期	4,009 (0.1%)	4,043 (-1.8%)	213	847	34	1,094	561	4	5,702 (-2.2%)	
17	上期	1,931 (-6.5%)	1,827 (-0.4%)	120	453	16	590	268	11	2,696 (1.8%)	5,289
	下期	2,125 (9.4%)	2,241 (1.5%)	147	478	25	651	284	11	3,187 (4.4%)	5,209
	通期	4,056 (1.2%)	4,068 (0.6%)	268	932	42	1,241	552	22	5,883 (3.2%)	
18	上期	2,101 (8.8%)	1,755 (-4.0%)	168	497	16	681	272	10	2,718 (0.8%)	5,578
	下期	2,415 (13.6%)	2,282 (1.8%)	132	521	21	674	312	61	3,329 (4.5%)	5,750
	通期	4,516 (11.3%)	4,037 (-0.8%)	299	1,018	37	1,354	584	71	6,047 (2.8%)	
19	通期予	4,516 (-)	4,310 (6.8%)	370	1,105	65	1,540	635	215	6,700 (10.8%)	6,136

*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。

【住宅】用途別売上高、受注高の状況(1)

2018年度 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄: 前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,166	-2.3%	6,721	-3.2%	2,290	8.5%	6,852	4.1%
	中層	827	-0.6%	3,127	-0.1%	900	3.7%	3,134	-2.4%
	小計	2,993	-1.9%	9,848	-2.3%	3,190	7.1%	9,986	2.0%
集 合 系	低層	334	9.0%	2,292	7.3%	401	19.5%	2,792	18.9%
	中層	648	-0.3%	4,440	-0.1%	924	24.7%	5,788	17.5%
	小計	981	2.7%	6,732	2.3%	1,326	23.0%	8,580	17.9%
建築請負事業合計		3,974	-0.8%	16,580	-0.5%	4,516	11.3%	18,566	8.8%
その他*1		63	-0.7%	10	-33.3%	—	—	—	—
建築請負部門合計		4,037	-0.8%	16,590	-0.5%	4,516	11.3%	18,566	8.8%

*1 一部分譲、ファイナンシャル事業等。

【住宅】用途別売上高、受注高の状況(2)

2019年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,190	1.1%	6,800	1.2%	2,354	2.8%	7,050	2.9%
	中層	835	1.0%	3,130	0.1%	934	3.8%	3,350	6.9%
	小計	3,025	1.1%	9,930	0.8%	3,289	3.1%	10,400	4.1%
集 合 系	低層	360	7.9%	2,490	8.6%	342	-14.9%	2,375	-14.9%
	中層	745	15.0%	5,070	14.2%	886	-4.2%	5,445	-5.9%
	小計	1,105	12.6%	7,560	12.3%	1,227	-7.4%	7,820	-8.9%
建築請負事業合計		4,130	3.9%	17,490	5.5%	4,516	—	18,220	-1.9%
その他*1		180	187.9%	15	50.0%	—	—	—	—
建築請負部門合計		4,310	6.8%	17,505	5.5%	4,516	—	18,220	-1.9%

*1 一部分譲、ケア工事収入等。

【医薬・医療】売上高内訳

(億円)

		17年度			18年度		
		上期	下期	年間	上期	下期	年間
医薬事業	国内医薬	305	296	601	294	290	583
	その他	28	29	57	28	34	61
計		333	325	658	322	323	645
医療事業		330	369	700	363	348	710
医薬・医療 計		663	694	1,357	684	671	1,355

〈主要医薬品の国内売上高〉

(億円)

	17年度			18年度		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間
テリボン	133	135	268	144	139	283
リコモジュリン	58	61	118	60	58	118
フリバス	25	21	46	18	15	33
ブレディニン	19	17	36	16	14	30
エルシトニン	19	15	34	12	11	23
リクラスト	5	6	11	7	7	14
ケブザラ	—	0	0	3	10	13

【医薬】主要医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リクラスト	ゾレドロン酸水和物	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
ケブザラ	サリルマブ(遺伝子組換え)	関節リウマチ治療剤	既存治療で効果不十分 な関節リウマチ	注射剤
フリバス	ナフトピジル	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

【医薬】研究開発の状況

		開発コード・剤型 (一般名)	薬効・分類	適応症	地域	自社/導入	備考
国内	申請中	MN-10-T AI・注 (テリパラチド酢酸塩)	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	日本	自社	剤型追加 用量追加
	フェーズⅢ	AK1820・注、カプセル (イサブコナゾニウム硫酸塩)	深在性真菌症 治療剤	深在性真菌症	日本	導入	
	フェーズⅡ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	日本	自社	効能追加
海外	申請中	フリバス・錠 (ナフトピジル)	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	中国	自社	
	フェーズⅢ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	米国・欧州 他	自社	
		HE-69・錠 (ミゾリビン)	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	中国	自社	効能追加

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

特別損益

(億円)

	17年度	18年度	増減
投資有価証券売却益	152	116	-36
固定資産売却益	5	7	1
特別利益	157	122	-35
投資有価証券評価損	0	2	1
固定資産処分損	63	66	4
減損損失	22	111	89
事業構造改善費用	15	39	25
特別損失	99	218	119
特別損益	58	-96	-154

事業別四半期売上高推移

(億円)

	17年度				18年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
繊維*1	320	341	347	351	362	367	496	485
ケミカル	1,783	1,968	2,141	2,101	2,056	2,217	2,215	2,047
エレクトロニクス	365	412	398	350	384	395	402	336
住宅	1,156	1,540	1,347	1,839	1,157	1,561	1,328	2,001
建材	126	135	145	121	130	139	154	128
医薬・医療	327	336	367	327	347	338	356	315
クリティカルケア	373	388	408	435	417	444	459	487
その他	36	40	44	52	46	56	44	37
合 計	4,487	5,160	5,198	5,577	4,898	5,517	5,453	5,837

*1 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

事業別四半期営業損益*1推移

(億円)

	17年度				18年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
繊維*2	35	31	30	26	39	34	38	38
ケミカル	225	260	301	214	286	307	272	205
エレクトロニクス	20	36	37	4	25	31	33	-11
住宅	69	173	119	240	71	172	111	281
建材	7	11	17	5	8	11	19	9
医薬・医療	53	46	82	16	72	35	65	12
クリティカルケア	37	48	54	59	51	63	56	65
その他	0	6	4	8	6	6	4	8
全社又は消去	-69	-64	-79	-79	-78	-94	-74	-78
合 計	379	548	565	493	479	564	524	529

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2018年度第3四半期より、2018年9月27日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Sage Automotive Interiors, Inc.及びその連結子会社の業績を「繊維」事業に含めて開示している。

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。
それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、
より豊かな“暮らし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。
創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、
次の時代へ大胆に伝えていくために一。
私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

AsahiKASEI